

# 子育て支援連絡協議会だより

## ★第7回「たんぽぽ教室のご紹介」

対象：1歳6ヶ月から就学前の子どもと保護者の方（申込制）

内容：同年代の親子とのお友だちづくり、遊びを通しての親と子のふれあいの場です。音楽に合わせた手遊びやエプロンシアター、クリスマスの帽子づくりといった季節を感じるイベントまで、何をするかはお楽しみ！ベテラン保育士を中心に毎回、楽しい企画を準備してお待ちしています。

開催日：奇数月の第4木曜日（今回は1月24日です）  
午前10時～11時30分

場所：保健福祉センター ホール2

問い合わせ先…町民福祉課（377-5652）

## 「子育てワンポイントアドバイス」

### 第25回 「ピンチをチャンスに！」

こころの相談員 前田里美

子どもが友だちとケンカした！「うちの子、大丈夫かしら。仲直りできるかしら。」心配になりますよね。でも、落ち着いて。子どものことは子ども自身に解決させる。親が手を出しすぎると、子どもは自分で何とかしようとしませんし、親同士がこじれることもあります。ケンカは友だちと仲良くなる、そして成長するチャンスなのです。

だからといって、放っておいてはいけませんね。「どうしてそうなったのかな？」「その時どう思ったの？」「相手の子はどんな気持ちだったのかな？」「本当はどうしたい？」と、お子さんの気持ちを聴いてあげてください。決して責めたり、事情聴取にならぬよう、じっくりとお子さんの想いに耳を傾けてあげることが大切です。しっかりと気持ちを受け止めてくれたら、それだけで十分な時も多々あります。そして、気持ちを引き出すことは、相手の気持ちも想像するということにつながっていきます。

そして、「お母さんだったらこうするな。」「こうしてみると、どうなるかな？」等と、選択肢を広げてあげるのもいいと思います。子どもは経験不足だし、誰でも思い込みがあるので、親の提案は新しい発見があるはず。

子どもは人とぶつかり合うことで、人との関わり方を学んでいきます。親はドキドキ、ハラハラしますが、そこはグッとこらえて子どもの力を信じましょう。

\* 前田相談員は、朝日小学校・中学校などで相談活動を行っています。

★12/13 子育て支援連絡協議会で、東員町の東員いずみ作業所・TOIN あーちへ施設見学に行きました。障がい児にとって、「生まれた地域で生活していく」という当たり前のことの難しさを感じ、地域とのつながりの大切さを改めて学びました。今後の障がい児支援の参考にしたいと思います。



TOIN あーち



いずみ作業所

## 掲 示 板

- ①カンガルーあさひでは、1月28日（月）午前10時より保健福祉センターホール1においてリズム遊びを開催します。皆様の参加をお待ちしています。
- ②あさひプチボラ事業で、ぞうきん・布ぞうり作りを行います。保健福祉センター事務所前に、タオル、綿の布、ゆかた、Tシャツ（いずれも新品をお願いします）の募集箱を設置しています。ご協力をお願いいたします。作品はひまわりバザール等で販売し、収益金はひまわり作業所への寄付とほっとくらぶの活動費用とさせていただきます。